

虹

一月号

(三十八)

平成 22 年
12 月 28 日発行

担当者
小山千晴
(戸山高校 1 年)

NEWS

・クリスマス公演終了！
・今月はステージセッションががあります！

■クリスマス公演終了

12月26日(日)、都立向丘高校にてクリスマス公演が行われました。
今回はたくさんの方が集まってくれましたが、残念ながら欠席の学校もありました！
合同で参加し下さった学校があったり、クリスマスプレゼントを用意していた学校があったり(?)、とバラエティ豊かな発表会でした！

■ステージセッション15

ステージセッションとは、いわゆる、中央地区で行われる演劇部の交流会です。
第一部と第二部に分かれており、第一部では「遊び」、第二部では「発表」を行います。

今回のステージセッション15、略してステージオン15は、
1月16日(日)都立戸山高校にて行われる予定です。

初めての方も、そうでない方も、是非ご参加ください！
他地区の方も大歓迎です！
詳しいことは、「せんとりんく」↓
<http://centerlink.chu.jp/>を1覧下さい。

■地区委員挨拶 (副委員長・書記)

駒込高校一年組の根岸大樹です
今回初めての地区な仕事なので緊張しています。でも頑張りますのでヨロシクです あ、書記です(笑)

前広報委員の西嶋です。

副委員長は私以外にもいますが、その中でも自分の役割をしっかりと果たして行こうと思います。
中央地区、盛り上げいきましょう！！

一年間、縁の下の力持ちとなって中央地区を支えていきたいと思えます。盛り上げていきましょう！(藤松)

こんにちは

今回、中央地区副委員長になりました。

郁文館高校の内藤賢知です。

川添委員長の下、中央地区を楽しく盛り上げていきますので
よろしくおねがいします。

初めまして！副委員長になりました武藤です。

一年なのでまだまだわからない事は沢山ですが、やれる事を精一杯頑張りたいと思います！

駒込2年の西村ゆかです☆笑顔で精一杯がんばります！！

次回(広報委員)へ続きます！

■今月の特集

くオペラってなんだろう

・オペラとはなんでしょう

オペラとは、音楽的要素（歌唱やオーケストラ）、美術的要素（舞台装置や衣装）、舞踊的要素（バレエなど）、演劇的要素（演技など）をもつ、総合芸術です。

舞台に役者が立ち、演技をする点では演劇と同じですが、オペラでは歌唱がほとんどの部分を占めています。

簡単に言うと、歌を中心とした、踊りなどがある演劇です。

・配役の仕方に法則が

さて、オペラは歌唱が中心であると説明しましたが、オペラを演じる歌手の配役は、声質や音域にあわせて決定されます。

一般的に、高い声域は若者や主役級に、低い声域は高齢の役や宗教家などの人格者（司祭さんとかです）に、時には悪人に割り当てられます。

このようにオペラでは声の質や音域、さらには歌い方で役の性格を演出するのです。

・歌には名前があるのです

オペラの登場人物が自分の心情を語る曲を総称したものを、アリア、と呼びます。

曲の形態は様々なものがあり、独唱だけでなく、重唱も含まれています。

有名なものでいうと、モーツァルトの戯曲「魔笛」のなかの「夜の女王のアリア」というものがあります。

アリアのほかにも、たくさんあります。

・カデンツァ：アリアの終わりの直前に、歌手が無伴奏で自由に技巧を聞かせる部分。

・コンチェルタート：合唱ときの重唱曲。フィナーレに使われます。

・ロマンス：恋愛をテーマにした歌曲風の歌。フランスの歌曲やオペラの叙情的なアリアに多いです。

・外国のものだけじゃない

19世紀後半、イタリアで生まれたオペラですが、実は、日本に伝わったのは江戸時代から明治時代にかけてなのです。このとき、在日外国人たちがオペラの一部を上演していました。

日本人によるオペラ上演は明治8年、グルックの「オルフェオとエウリディーチェ」だったそうです。要するに、日本人によるオペラは約100年前に上演されたのです。

このとき、日本ではあまりオペラは浸透しませんでした。後に日本語での創作が盛んになり、沢山の名作も生まれました。

最近では日本でもオペラが普及し、全国で300回を上回る公演が行われています。

普段の生活で、オペラに触れ合う機会はありません。いかにもいいですが、今回の特集を読んで少しでもオペラに興味を持っていただけたら幸いです。

※担当者は特にオペラに詳しいわけでもないため、さも当たり前のように間違ったことを書いています。可能性が低いです。間違いを発見してしまった場合はスルーしてください。

■随時募集中です

中央地区生徒広報誌「虹」で紹介、宣伝したいことを募集しております。「こんなことを知りたいから特集をして」など大歓迎です！

広報委員にご連絡ください。

■今月号はもう終わりです

さて、今月の「虹」もこれで終了です。今月はかなり短いですが、来月はきつと内容が充実した素晴らしいものになるはずですよ！

それでは、また来月お会いしましょう！

